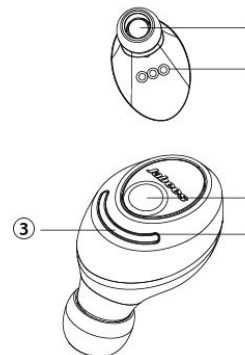




Firefly製品概要

- (1) スピーカー
- (2) 充電端子
- (3) LEDライト
- (4) MFボタン（多機能ボタン）
 - パワーセーブモードにする・再度オンにする
 - 音楽の再生・一時停止
 - かかってきた電話を受ける・拒否する
 - 電話を転送する
 - 言語の選択
 - ファクトリーリセット（初期化）
 - 音声アシスタント（左イヤークッション）
 - アンビエントサウンドモード（右イヤークッション）



- 音量を上げる（右イヤークリップ）
- 音量を下げる（左イヤークリップ）
- 次の曲にスキップ（左イヤークリップ）

(5) マイク

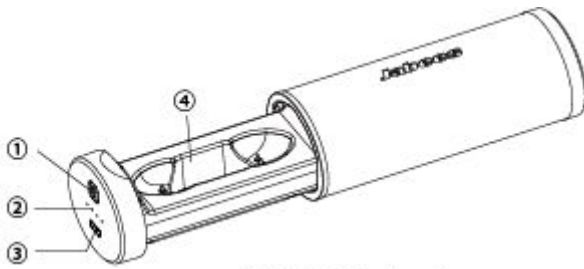
はじめに

Jabees Firefly Bluetooth をお買い上げいただきありがとうございます。この取扱説明書は Firefly を正確に操作するために役立ちますが、本製品をお使いになる前にご使用の携帯電話やその他デバイスの Bluetooth 機能についてご確認ください。

イヤークリップの急速充電

Firefly は急速充電に対応しています。10 分間の充電で 2 時間の音楽再生時間が得られます。イヤークリップが完全に充電されるまでに 30 分かかりません。Firefly にはイヤークリップ本体および保管・充電用の充電ケースに充電端末が付いています。

1. Firefly を充電ケースの充電スロットにそれぞれはめます。
2. イヤークリップの充電が自動的に始まります。充電時には赤色の LED インジケータが点灯します。
3. 完全に充電されたら白色の LED が約 30 秒間点灯したのち、消灯します。
4. 充電を止めるには、充電ケースの On/Off ボタンを 2 回押してください。



- (1) 充電 ON・OFF ボタン
- (2) バッテリー容量を示す LED インジケータ
- (3) バッテリー充電用端子
- (4) イヤークリップ充電スロット

充電ケースを充電する

充電ケースには 500mAh のバッテリーが内蔵されています。イヤークリップ 2 個を約 3 回充電できます。4 つの LED インジケータはバッテリー残量を表示します。充電残量が少なくなったら充電ケースを充電してください。

1. USB 充電ケーブルの一方の端子を充電ケースの充電ポートにつなぎ、もう片方の端子をパソコンまたは USB ポートの付いた AC 充電器に繋いでください。
2. 充電ケースが完全に充電されたら、4 つの LED インジケータが緑に点灯します。
3. 充電ケースが完全に充電されるまで約 1-2 時間かかります。

バッテリー残量の LED インジケータ
(イヤークリップ充電中およびケース充電中)

バッテリー残量	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4
0-25%	Flashing	Off	Off	Off
25%-50%	On	Flashing	Off	Off
50%-75%	On	On	Flashing	Off
75%-99%	On	On	On	Flashing
99%-100%	On	On	On	On

充電残量が少なくなったら

“Low Battery Please Charge”の音声が流れますので、そのときはFireflyを充電してください。

iPhoneやその他iOSデバイスではバッテリーメーターでもご確認いただけます。

ご注意：

バッテリーメーターには左イヤーパッドの充電残量のみ表示されます。右イヤーパッドの充電が切れてきてもバッテリーメーターには反映されません。



重要

- 初めてご使用の際はあらかじめFireflyを完全に充電してください。
- 12ヶ月以上ご使用にならなかった場合、Fireflyを充電し直してください。
- Fireflyの充電には正規品の充電器をご使用ください。

MF(多機能)ボタン

- **全般：パワーセーブ設定・解除、全般**
電話に出る・電話を切る・拒否する・再ダイヤルする・電話を転送する
音楽の再生・一時停止
言語の選択
初期化
ペアリング
- **左イヤーパッド：音量を下げる、音声アシスタントをアクティベートする（Siri、Googleアシスタント）。**
- **右イヤーパッド：音量を上げる、アンビエントサウンドモードをオンにする。**

イヤーパッドの電源ON/OFF

Fireflyはオートパワーオン・オフに対応しています。イヤーパッドの電源をオン・オフするためにボタンを押す必要はありません。

Fireflyの電源を入れる：

充電ケースからイヤーパッドを取り出します。白色のLEDが点滅し音声ガイドが流れ、イヤーパッドの電源が自動的に入ります。

Fireflyの電源を切る：

イヤーパッドを充電ケースに戻すと、自動的に電源オフになります。

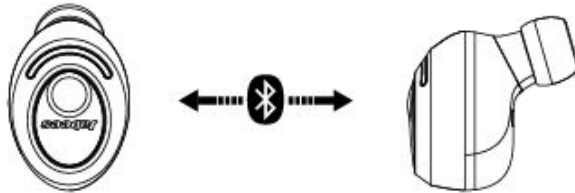
ご注意：

2個のイヤークラスが相互接続した状態で左イヤークラスを充電ケースに入れると、右イヤークラスはお使いの電話と接続されたことがない場合ペアリングモードに入ります。右イヤークラスを充電ケースに入れても、左イヤークラスと携帯電話との接続は維持されます。

Fireflyをペアで使う

ステップ1. 携帯電話とステレオ接続するためにイヤークラス同士を相互接続する。

- 1) 充電ケースからイヤークラスを取り出します。LEDが白く点滅し、3秒後にイヤークラスの電源が入り自動的に相互接続します。
- 2) 左イヤークラスが赤と白に点滅し、モバイル機器とのペアリングモードに入ったことを示します。

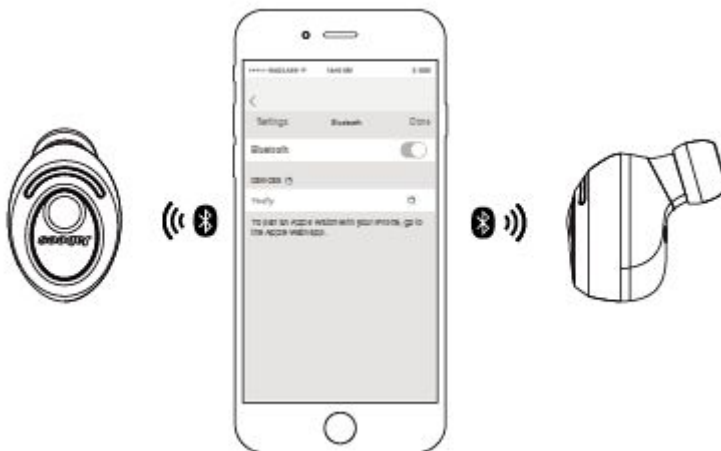


ご注意：

充電ケースから取り出しても2つのイヤークラスが自動的に相互接続しない場合、両方のイヤークラスのMFボタンを約2秒間、LEDが赤と白に点滅するまで長押しすると、ペアリングモードに入ります。解決しない場合は初期化の項目をご覧ください。

ステップ2. 携帯電話やその他Bluetoothデバイスに接続する。

- 1) **携帯電話やその他BluetoothデバイスのBluetooth機能をオンにし、携帯電話からBluetoothデバイスを探します。'Firefly'を選択して接続します。**
- 2) パスキーやPINコードを求められた場合、0000（ゼロが4つ）を入力してください。



ご注意：

1. Fireflyが相互接続状態のとき、2台の携帯電話とのマルチポイント接続には対応しません。
2. 左イヤークラスの充電が切れると、右イヤークラスはご使用の電話と以前接続されたことがない場合ペアリングモードに入ります。右イヤークラスがご使用の携帯電話と接続されたことがある場合、自動的に携帯電話と接続されます。

3. 右イヤークリップの充電が切れても、左イヤークリップと携帯電話との接続は維持されるため左イヤークリップ単独で使用できます。

Fireflyを片方だけで使用する

各イヤークリップを片方だけで使用したい場合、携帯電話やその他Bluetoothデバイスとの間でペアリングおよび接続の手順を繰り返すことが必要になる場合があります。

1. 1台目の携帯電話とペアリング・接続する

- 1) Fireflyをオンにするため充電ケースからいずれか片方のイヤークリップを取り出します。LEDが白く点滅したら、MFボタンをダブルクリックするとLEDが赤と白に点滅し、イヤークリップがペアリングモードになりペアリング後LEDが白く点滅します。
- 2) 携帯電話やその他のBluetoothデバイスのBluetooth機能をオンにし、携帯電話でBluetoothデバイスを探します。「Firefly」を選択し、指示に従います。パスキーやPINコードを求められた場合、0000（ゼロが4つ）を入力してください。
- 3) Fireflyと携帯電話のペアリング・接続が完了したら、音声ガイドが流れます。

ご注意：

しばらく経ってもペアリングされない場合（約5分）、イヤークリップは自動的にパワーセーブモードになります。

2. 2台目の携帯電話とペアリング・接続する

Firefly は2台の携帯電話を1個（単独）のイヤークリップと接続する場合マルチポイントテクノロジーに対応します。

- 1) Fireflyを1台目の携帯電話とペアリング・接続します。
（「1. 1台目の携帯電話とペアリング・接続する」をご参照ください）
- 2) Fireflyをオフにします。
- 3) 1台目の携帯電話のBluetooth機能をオフにします。
- 4) Fireflyをオンにし、イヤークリップを2台目の携帯電話とペアリング・接続します。
- 5) 接続が完了したらFireflyをオフにし、再度オンにします。
- 6) 1台目の携帯電話のBluetooth機能をオンにすると、イヤークリップは自動的に両方の携帯電話と接続されます。

パワーセーブモード

Fireflyはオートパワーオン・オフ機能対応のため、充電ケースでのみ電源を切ることができます。充電ケースがない状態で消費電力を抑えるためイヤークリップの電源を手動で切りたい場合、以下のパワーセーブ手順に従ってください：

パワーセーブモードにする：

イヤークリップが接続された状態で音楽モードではないとき、いずれか片方のイヤークリップのMFボタンを約5秒間長押しすると左イヤークリップが赤と白に点滅し、イヤークリップの接続が解除されパワーセーブモードに入ります。

イヤークリップを再度オンにする：

いずれか片方のイヤークリップのMFボタンを短く押すとオンになり、自動的に電話に接続されます。

ご注意：

1. イヤークリップが5秒以内に電話に接続されない場合、自動的にパワーセーブモードに入ります。
2. 両方のイヤークリップが相互接続していない場合はパワーセーブモードに入ります。

す。例えば、初期化した後には接続は失われます。この場合、2つのイヤークリップを手動でペアリング・接続する必要があります。取扱説明書の「ファクトリーリセット（初期化）」の項目をご覧ください。

電話をかける

Fireflyが携帯電話に接続されたら、電話をかけたり受けたりすることができます。ご使用の携帯電話の取扱説明書をご確認ください。

ダイヤルキーで電話をかける

通常使用時と同じように携帯電話に電話番号を入力し電話をかけます。通話状態になったら、音声自動的にFireflyに伝わります。

電話に出る・通話を終える・着信を拒否する

イヤークリップがオンの状態で電話がかかってくると、着信音が流れます。

- MFボタンを押して電話に出ます。
- MFボタンを押して電話を切ります。
- MFボタンを2秒間長押しして、着信を拒否します。

通話を保留にする

MFボタンを2秒間長押しすることで現在通話中の電話を保留にし、別にかかってくる電話に出ることができます。MFボタンを短く押しして通話中の電話を切り、最初の通話に戻ります。

音声読み上げ機能

Fireflyは音声ガイド機能およびかかってきた電話の電話番号読み上げ機能に対応しています。

転送する

電話を受けた場合でも、かけた場合でも、MFボタンをダブルクリックすることにより携帯電話に通話を転送できます。Fireflyに転送し直す場合にはMFボタンを再度ダブルクリックしてください。携帯電話の機種によってはより多くの手順が必要になります。

音量の調整

音量調節は両方のイヤークリップMFボタンまたは携帯電話から行うことができます。
音量を上げる：右イヤークリップのMFボタンを長押しします。
音量を下げる：左イヤークリップのMFボタンを長押しします。
ご注意： Fireflyを片方だけで使用する場合、音量調節は携帯電話からする必要があります。

音楽を再生・一時停止する

音楽を再生する： MFボタンを短く押す。
音楽を一時停止する： MFボタンを短く押す。

次の曲にスキップ：音楽再生時に左イヤーバッドのMFボタンをダブルクリックする。

音声アシスタント

SiriやGoogleアシスタントをアクティベートするためには、左イヤーバッドのMFボタンをダブルクリックします。

ご注意：1. 音声アシスタントは通話時および音楽再生時には使用できません。
2. 画面がロック状態やオフになっている場合、Googleアシスタントをオンにする際に問題があるかもしれません。その場合は画面ロックを解除してから再度お試しください。

アンビエントサウンドモード

右イヤーバッドのMFボタンをダブルクリックしてアンビエントサウンド（外音取り込み）モードをオンにすると、音楽再生時やハンズフリー通話中でも周囲の音を聞くことができます。

ご注意：Fireflyが相互接続状態でない場合、アンビエントサウンドモードはアクティベートできません。

言語の選択

Fireflyは英語および中国語の音声ガイドに対応しています。

- 1) 接続されている携帯電話のBluetooth機能をオフにします。充電ケースから片方のイヤーバッドを取り出すと電源が入り、自動的にパワーセーブモードになります。
- 2) ボタンを短く押してイヤーバッドをオンにすると、ペアリングモードになります。
- 3) イヤーバッドのMFボタンをダブルクリックすると、言語が変わります。もう片方のイヤーバッドの言語を変更するにも同じ手順が必要になります。

ファクトリーリセット(初期化)

イヤーバッドを初期化する（工場出荷時の状態に戻す）には、イヤーバッドを充電ケースに戻して充電されていることを確認します。両方のイヤーバッドのMFボタンをダブルクリックするとLEDが赤と白に2回点滅し、初期化完了となります。

ご注意：初期化を行った後には、両方のイヤーバッドを手動でペアリング・接続する必要があります。：

1. 充電ケースからイヤーバッドを取り出すと自動的に電源が入ります。
2. それぞれのイヤーバッドのMFボタンを2秒間長押しすると、赤と白に点滅しペアリングモードになります。
3. 接続に成功すると、左イヤーバッドが赤と白に点滅し、右イヤーバッドは白で点滅します。